

ほごしや みなさま
保護者の皆様へ

お お さ か し き ょ う い く い い ん か い
大 阪 市 教 育 委 員 会
お お さ か し り つ ひ が し む く に ち ゅ う が く
大 阪 市 立 東 三 国 中 学 校
こ う ち ょ う わ た な べ き み の
校 長 渡 部 公 伸

すいえいうんどう じゅぎょう
水泳運動の授業について

今年度の水泳運動につきまして、文部科学省の通知では、「学校プールについては、学校環境衛生基準（平成30年文部科学省告示第60号）に基づき、プール水の遊離残留塩素濃度が適切に管理されている場合においては、水中感染のリスクは低い」と指摘されております。

これを受け、本校では、生徒の健康と安全を第一に考え、密集・密接の場面を避けるなどの感染防止対策を講じたうえで、実施することとします。ご家庭で毎朝体温を測り健康観察をしていただくとともに、学校医や保護者と連携して生徒の健康状態を把握する、学校環境衛生基準に基づき適切にプールを管理する、更衣場所やプール内・プールサイドでの密集・密接を避けるなどの感染拡大防止対策を徹底することを前提に、生徒の健康状態を踏まえながら授業内容を精選することによって、実施が可能であると判断しました。

つきましては、保護者の皆様には、趣旨をご理解のうえ、生徒の水泳の授業への参加について、十分健康状態をご確認いただき、少しでも気になることがあれば、各校へ申し出ていただきますようお願いいたします。

令和 2 年 6 月

保護者の皆様へ

大阪市教育局

水泳指導について

保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、大阪市の学校教育の推進にご理解とご協力を賜わり、誠にありがとうございます。

さて、保健体育科の教育内容の一つである水泳については、水の中で全身を使い、水温・気温の影響を受けながら展開される運動のため、生徒の健康状態によっては事故につながりやすい種目です。そのため、水泳指導についても健康状態の事前確認を徹底しております。具体的には、定期健康診断の結果等を活用し、生活や活動に配慮を要する生徒を普段から把握し、配慮事項について教員間で共通理解を図り、個々の生徒の状況に応じた指導や管理を行うとともに、保護者の皆様からいただく健康情報をもとに、生徒の日々の健康状態を把握しております。

特に、月経時における水泳の授業への参加については、文部科学省 学校体育実技資料 第4集「水泳指導の手引き」（二訂版）に、「近年スポーツ医学の進歩に伴って、科学的な研究が積み重ねられ、現在のところ、水泳を実施することで月経に伴う諸症状が悪化することはない」と示されています。しかしながら、月経に伴う症状には個人によって違いがあることから、養護教諭を含めた教員が日々生徒の様子を確認するとともに、生徒本人・保護者の皆様からの申し出や個々の生徒の状態を踏まえ、的確な状況を把握するとともに、生徒の体調及び心理的要素等についても配慮し、強制とならないよう十分な話し合いのもとプールに入ることが適切かどうかを判断しております。

また、月経を含め、健康上の理由からプールに入れなかった場合、代替措置として補充学習を設定するなど、生徒に不利益が生じないよう配慮をしております。

保護者の皆様には、趣旨をご理解のうえ、生徒の水泳の授業への参加について、十分健康状態をご確認いただき、少しでも気になることがあれば、各校へ申し出ていただきますようお願いいたします。